

# 「来見の人のお助け隊」 ～来見オリジナル堆肥大作戦～

本単元で育成する資質・能力

「課題発見力」「見通す力」「思考力」「協働性」  
「主体性」「自己理解」「自らへの自信」「地域貢献力」

- 1 日時 平成29年6月22日(木)
- 2 学年 第4学年 10名(男9名,女1名)
- 3 単元観

本単元は、来見に暮らす一員として、地域の現状を知り、自分たちにできることを考え、実行する単元である。児童は、3年生の総合的な学習の時間を通して、地域の農作業をする人の高齢化が進んでいることを知っている。そこから生まれた「地域の畑仕事の力になりたい」「来見の農作物の素晴らしさを伝えたい」という願いが活動の原動力となっている。

また、耕作放棄地の増加の問題を知ったり、農業の効率化・改善に努める人がいることに気付いたりして、自分たちにできる取組は何か調べてきた。

堆肥センターや農業の専門家の方と連携し、自分たちにできることを考える中で、多様な他者と触れ合い、協働し、最善解を作ることの良さや難しさやその必要性を感じることでできる単元であると考えます。

様々な方からの評価を受ける機会を、児童の資質・能力の育成につなげ、活動への意欲づけをしたい。

## 4 児童観

児童の実態を把握するために、本校で付けたい資質・能力についての質問紙調査を行った。(児童10名)

資質 能力	質問紙調査内容	結果(人数)			
		とてもそう 思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
課題発見力	授業では、取材や調査などを通して課題を見つけられています。	5	3	2	0
見通す力	授業では、解決しようとする課題について「たぶんこうではないか」、「こうすればできるのではないか」と予想しています。	4	2	4	0
思考力	授業では、情報を比べたり(比較)、仲間分けしたり(分類)関係を見付けたり(関連付け)して何が分かるのかを考えています。	4	3	3	0
協働性	友達と話し合う時、小さな意見の違いも大切に、お互いが納得のいく考えをつくらうとしています。	5	4	1	0
主体性	授業では、自分の考えを積極的に伝えています。	2	3	5	0
自己理解	学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	2	3	5	0
自らへの 自信	話し合いの時、自分の考えを説明して、友達や先生から「なるほど」、「そうか」、「分かった」と言われてうれしかったことがあります。	3	5	2	0
地域貢献力	友達や、地域の人がもっている悩みを解決したり、願いを達成してあげたりしたいと思います。	4	4	2	0

この実態調査により児童は、課題発見力や関連づける力、で協力する力、自分のよさを生かす力が身に付いていると感じていることが分かった。また、地域の野菜のよさをPRした3年生での活動や、現在行っている学習を通して、地域貢献力についても肯定的に捉えている。

その一方で、見通す力や、自分から動く力、自分を知る力には課題が見られた。主体的に自分の意見を伝え合ったり、他者の意見を取り入れたりしながら学習することが十分に行えていないためであると考えます。

## 5 指導観

指導にあたっては、以下の工夫を行う。

### (1) 主体的・対話的で深い学びに向けた指導の工夫

- ・児童が自ら課題を見つけ、やってみたいと思うような活動にするために、実際に学校外に出て調査を行ったり、地域の人と関わったり機会をもたせたりする。
- ・地域の人や保護者への発表に向けた練習に教頭・研究主任等に参観の協力を得て中間評価を受けさせる。
- ・小グループで活動を行い、個人の意見が反映されやすい状況を作り、活動ごとに意見交流の時間をとる。
- ・児童同士で話し合う中で、お互いの意見の違いを捉えて話し合っている態度を評価し、それぞれの意見の良さを生かした最善解を考えさせていく。

### (2) 振り返り場面の指導の工夫

- ・1時間の学習の中で、「本時はこのような活動をした。その結果このような悩みができた。」や「次時への課題はこれである。」などを視点として振り返りをさせたり、資質・能力の視点を挙げて、どの力を使ったのか、どの力が高まりつつあるのかを意識させるようにしたりして振り返るようにさせる。
- ・自分達の活動をポートフォリオにまとめさせることで、自分の成長に気づくことができるようにする。

### (3) 児童の実態に合わせた指導の工夫

- ・具体的な取組を決定していく中で、「実行可能かどうか」「効果があるかどうか」を吟味させる場を設定する。その際、様々な考えを比較したり分類したりするために思考ツールを活用する。

## 6 単元で育てたい資質・能力及び本単元の目標と評価規準

資質・能力	本単元の目標
課題発見力	・神石高原町の農業が抱えている問題から、自分達が解決していくべき課題を発見することができる。
見通す力	・「地域の方の畑仕事をらくにする」ために、何をすればいいのか、どんなものが使えるのかなのかを見つけることができる。
思考力	・理由をつけて表現したり、考えの理由を尋ねるとともに、問題状況に合わせて、自分や他者の考えを比較・分類したり、関連付けたりした考え方を選択できる。
協働性	・問題を解決するために、友達の考えを受け入れ、お互いに助け合い、協力して活動することを通して、よりよい解決方法を探ることができる。
主体性	・授業や地域の方のお話、調査したことや体験したこと等から自分なりの思いや願いをもち、課題解決に向けて自分から行動することができる。
自己理解	・自身の学習を振り返り、自分が出来ている事や出来ていないことが分かる。
自らへの自信	・周りの友達や大人から、感謝されたり、褒められたりすることを通して、「自分の良さ」に気づき、次の活動の展望を持つことができる。
地域貢献力	・地域の現状や地域の方が困っていることを知り、地域の方の為に行動したり、地域の方のために役立つ情報を伝えたり、地域の人に役立つ物を作ったり、地域の方のために行動したりすることができる。

資質・能力	本単元の評価規準
課題発見力	・神石高原町の農業が抱えている問題から、自分達が解決していくべき課題を発見することができる。
見通す力	・「地域の人の畑仕事をらくにする」ために、何をすればいいのか、どんなものが使えるのかなのかを見つけることができる。
思考力	・理由をつけて表現したり、考えの理由を尋ねるとともに、問題状況に合わせて、自分や他者の考えを比較・分類したり、関連付けたりした考え方を選択できている。
協働性	・問題を解決するために、友達の考えを受け入れ、お互いに助け合い、協力して活動することを通して、よりよい解決方法を探ることができる。
主体性	・授業や地域の方のお話、調査したことや体験したこと等から自分なりの思いや願いをもち、課題解決に向けて自分から行動することができる。
自己理解	・自身の学習を振り返り、自分が出来ている事や出来ていないことが分かっている。
自らへの自信	・周りの友達や大人から、感謝されたり、褒められたりすることを通して、「自分の良さ」に気付き、次の活動の展望を持つことができる。
地域貢献力	・地域の現状や地域の人困っていることを知り、地域を人の為に行動したり、地域を人のために役立つ情報を伝えたり、地域の人に役立つ物を作ったり、地域の人のために行動したりすることができる。

## 7 単元計画 (50 時間)

次	学習活動	児童の思考の流れ	評価
			評価規準 (評価方法)
1	<b>整理分析③</b> 本次の目標：地域の農作業に関する学習を整理することができる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生の時の総合を整理しよう。</li> <li>・来見地区の野菜と他の地域の野菜のおいしさの違いを食べ比べて分析し、来見の野菜の魅力は何か整理しよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生の時の総合で地域の野菜について調べたけど、高齢化で困っていると農家の人は言っていたよ。</li> <li>・来見地区の野菜は、他の地域の野菜と比べて、新鮮でおいしいな。野菜も甘いよ。</li> </ul>	<b>主体性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分で調査方法を考え、調査を行っている。(行動観察・調査のまとめ・振り返り)</li> </ul>
	<b>課題設定①</b> 本次の目標：自分達が解決したいことをもとに、課題を設定することができる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの環境で困っていることは何か、ウェビングマップで考えよう。</li> <li>・地域の農作業の問題を解決させるために、自分達にできることは何かを考える。</li> </ul> <b>学習課題 (1)</b> <b>来見の人のお助け隊～来見オリジナル堆肥大作戦～</b> <b>農家の人の苦労を軽減するにはどうすればいいのだろう</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校・家・地域で分けて考えてみよう。</li> <li>・来見地区の野菜はこんなにおいしいのに、いつか作る人がいなくなって、野菜もなくなってしまふなんて…なんとかしたいな。</li> <li>・地域の農家の人のお助けができないかな。毎日農家の人のお手伝いはできないけど、どんなことをすれば喜んでもらえるかな。 【学習課題の設定】</li> <li>・土づくりを良くすれば、おいしい野菜が育ちやすいと思うよ。</li> <li>・自分達で堆肥を作ってみよう。どうやって堆肥を作るのか調べたい。</li> </ul>	<b>課題発見力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな知識や情報をつなげて地域の問題を見つけることができる。(ウェビングマップ)</li> </ul>

3	<b>情報収集⑧</b> 本次の目標：必要な情報を収集・分析し、課題解決を目指して情報収集することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業についての専門家から土づくりに必要な情報や、地域の人の困り感に関する情報を収集する。</li> <li>「耕作放棄地についての変化」のグラフから、農業に係わる人が減ってきたことを知る。</li> <li>地域の人の畑仕事についての困り感を調査するために、アンケートの内容を考え、作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>田辺ファームでは、どんな堆肥を作っているのだろう。</li> <li>畑仕事をしていて、どんなことが困っているのだろう。解決したいな。</li> <li>堆肥作りをするには、どんな方法があるのかどんな材料がいるのか、どれくらいの期間でできるのかぼく達も調べようよ。</li> <li>農家の人で、高齢化が進むと、今とれているおいしい野菜は生産できなくなるのかな。どうにかしたいな。</li> <li>道の駅や地域のお店でアンケートを配って集計しよう。</li> </ul>	<b>主体性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて、情報収集や地域の方との連携をしている。(行動観察・振り返り)</li> </ul>
	<b>整理分析②</b> 本次の目標：問題を解決するために、何ができるか見通して考えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの結果を分析する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の人の農作業で、本当に困っていることは何だろう。図やグラフにまとめよう。</li> <li>どうして、こういった農作業での困り感が出てくるのだろう。</li> </ul>	<b>見通す力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>問題を解決するために、何をすればいいのか、何が使えそうなのか見付けることができる。(ワークシート)</li> </ul>
<b>課題設定②</b> 本次の目標：アンケートやインタビューなどの調査結果から、新たな課題を設定し、自分達にできることは何か考えることができる。				
5 (本時1/2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の農作業の問題を解決させるために、自分達にできることは何かを新たに考える。</li> <li>テーマとゴールを新たに考えよう。</li> </ul> <b>学習課題(2)</b> 来見の野菜の良さを知ってもらい、若い人が農業をすることができる提案をするには、どうすれば良いのだろう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートから、農家の人困っていることが分かったよ。自分達は、何ができるかな。</li> <li>テーマとゴールをもっと詳しく考えよう。どんなテーマにすると地域の人のためになるかな。</li> </ul> <b>【学習課題の設定】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>新テーマがきまったよ。自分達にできることをチームごとに進めていこう。</li> <li>地域の人のためになることをチームの活動でできたらいいな。</li> </ul>	<b>課題発見力</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな知識や情報をつなげて地域の問題を見つけることができる。(行動観察・ワークシート・振り返り)</li> </ul>	
6	<b>情報収集⑨</b> 本次の目標：チームでの活動計画を立て、アンケートや電話やインタビューから情報を収集することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の問題解決に向けて自分達にできることを話し合い、活動計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴールを達成できるように、チームでの計画を立てよう。</li> <li>いろいろな活動を考えたけど、自分達ができることは何なのだろう。</li> <li>町役場の方や農家の方にインタビューをしてみよう。</li> </ul>	<b>主体性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて、情報収集や地域の方との連携をしている。(行動観察・振り返り)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の問題解決に向けて自分達にできることを話し合い、活動計画を立てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴールを達成できるように、チームでの計画を立てよう。</li> <li>いろいろな活動を考えたけど、自分達ができることは何なのだろう。</li> <li>町役場の方や農家の方にインタビューをしてみよう。</li> </ul>	<b>主体性</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて、情報収集や地域の方との連携をしている。(行動観察・振り返り)</li> </ul>	

国語科	<p>○田辺さんにインタビューをしよう！（聞き取りメモの工夫）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大事なことを落とさないように、メモの取り方を工夫する。</li> <li>・どんな質問をするか事前に考える。</li> </ul>		
7	<p><b>整理分析⑤</b> 本次の目標：情報収集をしたものを整理分析し、共通点や相違点を分析するとともに、課題に対する、解決方法を考えることができる。</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画したことで必要な事・ものを考え、実行したものを分析する。</li> <li>・実行したものを絵や文章・グラフなどで分かりやすく整理する。</li> <li>・課題に対する解決方法を考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来見の野菜のPRをしたいな。今旬な野菜を使ってレシピを考えてみたらいいと思うよ。</li> <li>・農家の人の手伝いをしたことから、僕たちに何ができるか考えよう。農作業を全部若い人がすると早く収穫できるけど、農家の人は喜ばないね。</li> <li>・どの堆肥が良いのか観察して、整理しよう。分かったことを農家の人に伝えることができる、農家の人も喜ぶのではないかな。</li> <li>・来見の野菜の良さを劇化してPRしよう。</li> </ul>	<p><b>協働性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の考えと自分の考えの共通点や相違点を考えながら、お互いの最善解を作ることができる。（行動観察・ワークシート・振り返り）</li> </ul> <p><b>思考力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整理したものから分析し、課題に対する解決方法を考えることができる。（発言・ノート）</li> </ul>
国語科	<p>○地域の人にリーフレットを配ろう！（「クラブ活動リーフレット」を作ろう）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたことを文絵や文章・グラフに整理する。</li> <li>・読み手（地域の人）が分かりやすいリーフレットを作成する。</li> </ul>		
8	<p><b>実行③</b> 本次の目標：農家の方の地域に対する思いを受けとめ、課題を解決しようとするすることができる。</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅で野菜の販売や神石高原町野菜の良さをPRする。</li> <li>・1学期に作った堆肥を配る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単なレシピと一緒に野菜を売れば、たくさん売れると思うよ。</li> <li>・野菜のクイズもして盛り上げよう。</li> <li>・農家の人の紹介カードも一緒に見せようというのではないかな。</li> </ul>	<p><b>地域貢献力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の現状を知り、地域の人々の為に行動することができる。（行動観察・振り返り）</li> </ul>
9	<p><b>まとめ・創造・表現⑬</b> 本次の目標：農家の人の思いを受け止め、友達と協力して学習発表会で解決方法を表現することができる。</p>		
	<p><b>パフォーマンス課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来見の野菜の良さを伝え、若い人がどうすれば畑仕事をすることができるか、地域の人に分かりやすく学習発表会で劇化して発表する。</li> <li>・農家の方や道の駅の方から外部評価を受ける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来見の野菜の良さが伝わるように、食べてもらい、違う地域と比較してもらおう。</li> <li>・CMを見ているとつい買いたくなることってあるよね。それはどうしてかを分析して、自分たちのアピールに活かそう。</li> <li>・ポスターに農家の人の思いや堆肥の効果を載せるのはどうかな。プレゼンテーションにしてもいいね。</li> <li>・町役場の人にも発表を見てもらい、自分達の提案を聞いてもらおう。</li> <li>・農家の人にしたアンケートをもう一度してみよう。困っていることが少なくなるといいな。</li> </ul>	<p><b>協働性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手の考えと自分の考えの共通点や相違点を考えながら、お互いの最善解を作ることができる。（行動観察）</li> </ul> <p><b>自己理解</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自身の学習を振り返り、自分が出来ている事や出来ていないことが分かっている。（振り返り）</li> </ul>
10	<p><b>振り返り②</b> 本次の目標：自分の学び方の成長やこれからの生き方について振り返ることができる。</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動を通して、自分の成長や友達の成長を振り返る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習の時間を通して、自分達はどういうところが成長したかな。</li> <li>・地域の人のために考えることで、自分達</li> </ul>	<p><b>自らへの自信</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人から褒められたり、意見をもらったりす</li> </ul>

		<p>の暮らしを豊かにすることができたね。友達と協力して活動をするのも楽しかったよ。</p> <p>・学習発表会でもらったアドバイスから、次はどんなことをすればいいかな。</p>	<p>ることを通して、活動に意欲を持つことができる。 (振り返り)</p>
--	--	---	---

**8 パフォーマンスの評価基準**

	I	C	E
評価基準	獲得した物事の事実的な知識や学び方として何をしてきたかを振り返ることができる。	知識どうしを関連付け、学び方と探究の目的とのつながりを理解し表現することができる。	Cに合わせて、自分なりの生き方と知識を関連付けたり、自己像や世界観をもったりすることができる。
児童用評価基準	<p>次のことについて表現することができる。</p> <p>① 堆肥作りや来見の野菜について分かったこと</p>	<p>次のことについて表現することができる。</p> <p>① 堆肥作りや来見の野菜について分かったこと</p> <p>② 若い人が畑仕事をするための提案</p>	<p>次のことについて表現することができる。</p> <p>① 堆肥作りや来見の野菜について分かったこと</p> <p>② 若い人が畑仕事をするための提案</p> <p>③ これからの生き方で大切にしていきたいこと</p>
反応例	<p>堆肥の種類は、腐葉土・牛糞・豚糞・鶏糞・バーク堆肥があり、それぞれの堆肥の野菜への効果は違います。</p> <p>来見の野菜の良さを他の地域の野菜と比べて学ぶことができました。</p>	<p>(Iの反応例に加えて)</p> <p>地域をよくするには、地域の人々の願いを聞いて、それを解決しなくてはならないなと感じました。</p> <p>若い人が神石に来てもらうには、神石の良さを伝えることが大切で、そのためには自分達が神石について知ることが必要だと分かりました。</p> <p>ボランティアを集めたり、イベントを行ったりして若い人が畑仕事について興味を持ってもらえる様に活動しました。</p>	<p>(I, Cの反応例に加えて)</p> <p>神石高原町の野菜は、農家の人々が心を込めて育てていることや、農作業が農家の人達にとって生きがいになっていることに気づきました。</p> <p>神石高原町のおいしい野菜を残していくためにぼくも何ができるか真剣に考えていきたいです。</p> <p>また、神石にはたくさんいいところがあるので、他の物事でも自分達が神石を守るためにはなにができるのか考えて実行していきたいです。</p>

## 9 本時の展開

### (1) 本時の目標

・アンケートやインタビューの結果から、新たな課題を決め、自分達にできる活動を考えることができる。

### (2) 準備物


短冊 今までの活動の写真

### (3) 本時の展開

学習活動	主な発問と児童の反応予想	○指導上の留意点 ◆児童への支援	評価規準 (評価方法)
つかむ 5分	<p>1 今までの活動を振り返る。 堆肥センターの見学 堆肥作り アンケート調査 田辺ファームの見学</p> <p>2 本時の課題を確かめる。 T：アンケートやインタビューの調査結果を整理していく中で、農家の人が本当に困っていることが出てきましたね。今日は、何をすればいいのでしょうか。</p>	○活動をしている写真を掲示し、主な活動内容を思い出させる。	
	<p>課題 地域の人困っていることから、自分たちのテーマとゴールを新しく考え、活動のチームを決めよう。</p>		
さぐる 17分	<p>3 今日の活動でどんな力を身に付けるか確認する。 (課題発見力)</p> <p>4 アンケート結果やインタビューの結果を振り返る。 T：地域の畑仕事のインタビューは、どのようなことが分かりましたか。 C：畑づくりで困っていることは、たくさんあります。 C：田辺ファームの田辺さんの話では、畑の作業をする人が減ってきていると聞きました。 C：堆肥センターでは、腐葉土を作るのに2・3年かかると言っていました。 C：アンケートでは、育てた野菜が虫に食べられるのが困ると書いてありました。</p>	○前時までにアンケートを分析しておく。	
ねりあ う 16分	<p>5 自分たちにできることは何か考える。 T：自分達にできることを座標軸で考えてみよう。</p> <p>○堆肥チーム（仮） C：堆肥を作り、地域の人に配りたいです。堆肥を使って育てた野菜を料理して、プレゼントしたいです。 C：短い期間で、堆肥を作る方法を調べないといけません。</p> <p>○人手不足解決チーム（仮）</p>	○座標軸を使い、効果のあるもの・効果のないものと自分達にできること・自分達にできないことを考えさせ、どんな活動に取り組めばいいのかを見つけさせ	

<p>ふりか える 7分</p>	<p>C：町の取り組みを調べ、自分達のアイデアを町役場に提案したいです。畑仕事が少しでも楽になる取り組みを考えたいです。</p> <p>○虫や動物から守るチーム（仮） C：畑に来る虫や動物を調べて、育てた野菜を守るための対策を調べたいです。 C：対策グッズを作って、地域の人に配りたいです。</p> <p>6 振り返る。 T：今日はどんなことができたか、次はどうしたいか振り返りましょう。 また、身についた力とその理由も発表しましょう。</p> <p>C：今日は、地域の人のために自分達にできることを考えることができました。 C：チームでの計画がまだできていないので、これから立てていきたいです。 C：地域の人が本当に困っていることが分かったのうれしかったです。地域の人に喜んでもらえるような活動をしたいです。 C：今日は、課題発見力が身に付きました。理由は、農家の人のお助けになるテーマとゴールを決めたからです。</p>	<p>る。</p> <p>○それぞれの問題を見つけ、どのような取り組みができるか考えさせることで、活動の見通しを持たせる。 ◆自分達にできることの視点で考えさせる。</p> <p>○新しい課題を見つけたことで、自分達の活動の内容が深まったことに気付かせる。 ◆今までの計画と比較させ、自分がすべきことが分かりやすくなったことに気付かせる。 ○振り返りシートに記入させる。</p>	<p><b>課題発見力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>さまざまな知識や情報をつなげて地域の問題を見つけることができる。</li> </ul> <p>(行動観察・ワークシート・振り返り)</p>
--------------------------	---	---	--

(4) 板書計画

6/22  地域の人が困っていることから、自分達のテーマとゴールを新しく考え、活動のチームを決めよう。

**写真** ・牛糞堆肥  
堆肥づくり  
・枯れ葉と土

**写真** 田辺ファーム  
・堆肥3か月

**写真** 野菜を食べた  
・おいしい

**写真**

